

No. (34) 令和3年度 地域と共働した博物館創造活動支援事業成果報告書

事業名称	再発見！！古代ロマンの魅力発信プロジェクト			
実行委員会	志段味古墳群・朝日遺跡推進協議会			
中核館	体感！しだみ古墳群ミュージアム			
	住所	〒463-0001 名古屋市守山区大字上志段味字前山 1367		
	TEL	052-739-0520	FAX	052-739-0524
	ホームページ	https://www.rekishinosato.city.nagoya.jp/		
構成団体	体感！しだみ古墳群ミュージアム、名古屋市教育委員会文化財保護室、あいち朝日遺跡ミュージアム、愛知県県民文化局文化財室、名古屋観光コンベンションビューロー			
事業開始時点の課題分析	<p>(状況)</p> <p>「体感！しだみ古墳群ミュージアム（以下「しだみゅー」という。）」の所在する地域は、宅地開発が行われ、児童数が大幅に増加している。そのため、令和3年4月1日に、施設近くに新たに小学校が開校した。今までこの地域に住んでいた方と宅地開発に伴い新たに居住した方との交流も、地域コミュニティを活性化させるためには重要となってくる。そこで、本施設が今後さらに地域の拠点（資源）として役割を果たしていくためには、以下の課題を解決していく必要がある。</p> <p>(課題)</p> <p>1点目は、しだみゅーが、<u>多様な人々の交流の場や賑わいづくり・新たな魅力発信の拠点として、より多くの方に情報を発信し、今までこの地域に住んでいた方と宅地開発に伴い新たに居住した方との交流や市内外からしだみゅー・本地域に來訪していただくことで地域活性化に貢献していくことが必要である。</u></p> <p>2点目は、本地域は、宅地開発が進み小学校が開校するなど人口が増加している。<u>新しく住民となった次世代を担う子ども達の文化財への理解や地域への愛着を深めていくことが必要である。</u></p>			
事業目的	中核館であるしだみゅーが、地域の文化財を活用した地域の魅力や賑わいづくりの拠点として、文化財と文化財、観光資源と観光資源をつなぐ還流を生み出していくこと、子どもの文化財への理解や地域への愛着を深め次世代（未来の世代）へ継承していくことを目的とする。			
事業概要	<p>・多様な人々の交流の場や賑わいづくり・新たな魅力発信の拠点事業として、以下の事業を実施する。</p> <p>①完全復元した古墳などの古墳群や地域の街の魅力を伝えるために、歴史の里しだみ古墳群で気球を活用したイベントやドローンを活用した動画の撮影・配信を実施した。</p> <p>②弥生時代（あいち朝日遺跡ミュージアム）、古墳時代（体感！しだみ古墳群ミュージアム）や周辺施設を巡るスタンプラリーを開催した。</p>			

<p>事業概要</p>	<p>・子どもの理解や地域への愛着を深める事業として、子どもが郷土を理解し、地域に誇りと愛着が持てるように、以下の事業を実施した。</p> <p>①子どもを対象に、学芸員が、しだみゅー及びあいち朝日遺跡ミュージアムの魅力を紹介する研究員の養成講座の開催、小学生が校外学習などで古代についてより深く理解出来るような冊子を作成した。</p> <p>②小学生が校外学習で、弥生時代（あいち朝日遺跡ミュージアム）から古墳時代（体感！しだみ古墳群ミュージアム）を連続して学ぶことで理解を深めることができるよう、バスの借り上げを実施した。</p>
<p>実施項目 ・ 実施体系</p>	<p>1 多様な人々の交流の場や賑わいづくり・新たな魅力発信の拠点事業</p> <p>(1) 魅力的なイベントや古墳の撮影・動画の配信</p> <p>①イベントの実施</p> <p>②古墳の撮影・動画の配信</p> <p>(2) スタンプラリーの開催</p> <p>①事前打ち合わせ、連携先施設の決定</p> <p>②スタンプラリー台紙の配布、広報、事業実施</p> <p>③事業実施の検証</p> <p>2 子どもの理解や地域への愛着を深める事業</p> <p>(1) 子ども研究員養成講座の開催</p> <p>①子ども研究員養成講座の開催</p> <p>(2) 冊子の作成</p> <p>① 冊子の打合せ</p> <p>② 冊子のデザイン作成、印刷、HP での公開等</p> <p>(3) 2 施設を巡るバスの借り上げ</p> <p>①2 施設を巡るバスの借り上げ</p>
<p>実施後の 成果・効果等</p>	<p>・多様な人々の交流の場や賑わいづくり・新たな魅力発信の拠点事業</p> <p>地域コミュニティを形成する場としての役割をさらに充実させ、多様な人々の交流の場や賑わいづくり・新たな魅力発信の拠点として、地域住民間だけでなく、地域住民と来訪者等の新たな交流を生むことができた。また、周辺施設を面としてとらえることで、新たな人の流れが生まれるなど、地域活性化に繋げることができた。</p> <p>・子どもの理解や地域への愛着を深める事業</p> <p>未来の世代にとっての研究・教育・楽しみに貢献するという使命を果たし、子どもの郷土への理解、地域に誇りと愛着を持つことで、地域文化や文化財の担い手づくりに繋げることができた。</p> <p>子どもの満足度・理解度 96%（目標値 80%以上）</p> <p>また、各事業を実施するにあたり、SNS を活用した情報発信だけでなく、観光案内所、区役所、図書館、生涯学習センター等の様々な施設へのチラシやポスターの掲示、地域の組回覧、主要駅、交通広告等での広報を実施した。その他、本事業の成果については、本施設の HP など積極的に情報発信を行い、他施設へ横の展開を図ることができた。</p>

【事業実績】

中核館である「体感！しだみ古墳群ミュージアム（以下「しだみゅー」という。）が、構成団体である「あいち朝日遺跡ミュージアム（以下「朝日遺跡ミュージアム」という。）」などと連携し、「再発見！！古代ローマンの魅力発信プロジェクト」を実施した。

1 多様な人々の交流の場や賑わいづくり・新たな魅力発信の拠点事業

(1) 魅力的なイベントや古墳の撮影・動画の配信

① 気球体験イベントの開催

10月30日（土）に気球体験イベントを実施した（定員200名のところ600名以上の応募があり抽選を実施）。参加者の内、98%が楽しかった・満足したと回答しており、しだみゅーに2回以上来館した人は約9割とリピーターの確保に繋がった。

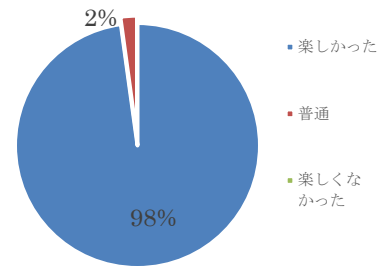
その他、NHK・地元ケーブルテレビに取材されるなど普及啓発にも貢献した。



気球体験の様子



古墳群の様子



アンケート結果

<参加者の声>

「気球がすごくよかったです。子どもたちも大喜びです。」「気球体験をまたやりたい。」など、次年度以降も体験を希望（期待）する参加者の声が多数寄せられた。

② 古墳の撮影・動画の配信

古墳は、上空から見ることでその大きさや魅力を体感することができるため、ドローンを活用した動画の撮影・配信を実施した。<HP掲載><https://m.youtube.com/watch?v=E3rH0V0nsRM>



志段味大塚古墳の写真



動画

(2) スタンプラリーの開催

新型コロナウイルス感染症の影響で来館者数が減少する中で、感染症対策を実施した上で、一人（個人）でも楽しめる事業として、しだみゅー、朝日遺跡ミュージアム、周辺施設を巡るスタンプラリーを実施した（期間 令和3年7月24日（土）～9月20日（月・祝））。

施設のスタンプ押印数は、しだみゅーが491個、朝日遺跡ミュージアムが326個になるなど、来館者数の増加に貢献した。

また、参加者へのアンケート（N=227）によると、しだみゅーの約3割が、朝日遺跡ミュージアムの約7割が初めての来館であり、賑わいづくり・新たな魅力発信の拠点となった。



2 子どもの理解や地域への愛着を深める事業

(1) 子ども研究員養成講座の開催

「子ども考古学教室～目指せ！未来の考古学者～」を以下の内容で開催した。

(参加者) 小学5年・6年生 6名

<HP掲載> https://www.rekishinosato.city.nagoya.jp/rns/wordpress/event_info/6220/



日程	日時	内容
1日目	令和4年2月26日(土) 10時～16時	調査・研究
2日目	令和4年3月12日(土) 13時～15時30分	発表

発表資料はHPや
両施設で紹介



調査・研究の様子



発表の様子

<参加者の声>

「古代について興味がとても高まりました。また、参加したいです!!」や「一つひとついいいに教えてもらえてよく分かった」などの声が寄せられた(参加者全員が古代について理解・関心が深まった、また参加したいと回答)。

(2) 冊子の作成

小学生が校外学習などで古代についてより深く理解出来る冊子を作成した。作成にあたっては、教員も参画した検討会議を8回開催した。成果物は、校外学習等で利用したほか、各学校への配布、HP、学校掲示板に掲載するなど広く活用している。<HP掲載> <https://www.rekishinosato.city.nagoya.jp/>



検討会議の様子



冊子の内容

(3) 2施設を巡るバスの借り上げ

小学生が、校外学習で、弥生時代(朝日遺跡ミュージアム)から古墳時代(しだみゅー)を連続して学ぶことで理解を深めることができるよう、バスの借り上げを実施した。4校(8台)の募集に対して、18校(36台)の応募があり、5校(9台)の学校を選定した。

また、アンケートの結果、参加した学校全ての学校が満足した、来年度も利用したいと回答している。

※1校は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。



しだみゅーの職員やボランティアガイドによる施設案内の様子

学校(教員)の声

「どちらの施設も体験プログラムなどが充実しているので、子ども達が楽しみながら学べて良かったです。」「貴重な機会になりました。ありがとうございます。」といった声が寄せられた。